俵形にした小倉餡14gに巻く。少し開いた閉じ口を上にする。

濃淡緑色煉切を棒状にして合わせ、麺棒で4mm厚に延して4.5×8.5cmの短冊に包丁する。

松竹梅鶴電

雪見の竹

(仮称)

煉切餡、小豆小倉餡、白羊羹、緑色羊羹、氷餅、金箔を用意する。

緑羊羹製の笹葉(大小2枚)と金箔をつけて仕上げる。

そこへ、氷餅をまぶした白羊羹(6mm角、長さ4.2cm)をおく。

松竹梅鶴電

栄松

(仮称)

薯蕷煉切餡、小豆小倉餡、蜜漬大納言、艶天を用意する。

松重ね

一節(ひとよ)竹

雪輪に向う梅

三つ光琳

水二光琳亀

小倉餡8gの底面から側面に植える。

緑色薯蕷煉切を細目のキントン篩に通してソボロにする。

蜜漬大納言1粒を上部中央につけ、艶天を塗って仕上げる(総重量=約40g)。

白薯蕷煉切を毛篩で濾して上部につける。

製作/仲嶋真輝

協力/五香青柳(千葉・松戸市)

仲嶋氏制作の正月縁起菓子盛り合わせ

国内産米一本!!

まじめに米粉!!

株式会社 ほくりく製粉

石川県金沢市二ツ寺町イ61番地1 TEL 076-267-3586 FAX 076-267-6312

ホームページもご覧ください。
ほくりく製粉 検索
www.hokurikuseifun.jp